

# Q & A

## 推薦入試（入試相談が必要）

**Q1** 推薦入試で行われる試験の内容を教えてください。

**A1** 推薦入試の内容は以下の通りです。

書類審査は中学校から提出される推薦書(調査書を兼ねる)で行います。

適性検査は国語・数学・英語の3教科を各40分で実施します。国語は記述式問題、数学は記述式・小問集合、英語は英作文・長文総合問題を各100点の300点満点で出題します。

面接は本人のみの個人面接です。

**Q2** 適性検査「A」のおおよその目安を教えてください。

**A2** 300点満点の約7割、210点以上を考えています。

**Q3** スライド合格制度について教えてください。

**A3** 国公立コースに合格しなかった場合は、特進コースにスライド合格となります。

特進コースへのスライド合格者は2月11日に実施されるクラス分けテストを受けていただきます。

**Q4** 国公立コースの特待生制度について教えてください。

**A4** 国公立コースの入学者は入学金及び3年間の授業料を免除します。

但し、2年、3年の進級時の成績が5段階の4.1以上であることが条件となります。

また、国公立コースから他のコースに変更したときは適用されません。

## 一般入試

**Q5** 一般入試にはどのような種類がありますか？

**A5** 一般入試は、入試相談が必要な公立第一入試(公立併願)と、入試相談の必要ない純粹一般入試の二つがあります。

但し、公立第一入試では国公立コースに限り他の私立高校との併願も認めます。

**Q6** 一般入試の試験日を教えてください。

**A6** 2月10日と11日のどちらか、または両日の受験も可能です。

**Q7** 一般入試で行われる試験の内容を教えてください。

**A7** 一般入試の内容は以下の通りです。

筆記試験は国語・数学・英語の3教科を各50分で実施します。

配点は国語130点、英語130点、数学140点の400点満点で実施します。

内容は全コース共通問題を各教科100点分出題し、国公立コースの独自問題を国英30点、数学40点の配点で出題します。独自問題の内容は、国語は記述式問題、数学は記述式、英語は英作文・長文総合問題となります。

面接は本人のみの個人面接です。

**Q8** 公立第一入試(併願優遇)の内申の点数が足りません。模試の成績で受験は可能ですか？

**A8** 9月、10月、11月、12月のいずれか2回の平均がV模擬・W模擬の偏差値(英数国3科)で60以上、または神奈川全県模試(英数国3科)で57以上の成績がある場合は中学校を通じてお申し出ください。

**Q9** 一般入試合格のおおよその目安を教えてください。

**A9** 400点満点の約7割、280点以上を考えています。

**Q10** スライド合格制度について教えてください。

**A10** 公立第一入試(併願優遇)で国公立コースに合格しなかった場合は、特進コースまたは進学コースへのスライド合格となります。

その際、2月12日の合格発表では「コース未定合格」として発表し、後日(3月10日頃)特進または進学コースいずれかのコースへの合格を発表します。

**Q11** 公立第一入試(併願優遇)の場合に不合格はありますか。

**A11** 該当者は非常に少ないですが、極端に成績が低かった場合は不合格になります。

具体的には全コース共通問題300点満点のうち100点未満の場合に不合格となります。

**Q12** 一般入試の場合の国公立コース特待生制度について教えてください。

**A12** 推薦入試合格者と同様に一般入試においても国公立コースの入学者は入学金及び3年間の授業料を免除します。

また継続の条件は上記の「A4」と同じです。

**Q13** 入試相談なしの純粹の一般入試について教えてください。

**A13** 内申の基準、事前の入試相談は必要ありません。当日の筆記試験と面接の結果で合否が決まります。

入試の内容や入学後の特待生制度に関しては上記の一般入試とまったく同じです。